

新たな人口減少対策は

～豊後大野市総合戦略に取り組む～



え とう まさ ひろ
衛 藤 正 宏

三岳会

質

本市は、超少子化に突入してきた。市民の声を的確に捉え、計画的に処理、解決することとは市の責務である。本市の人口減少対策を伺う。

答

市長
本市の総人口の推移を国勢調査の結果から

豊後大野市総合戦略

～人も自然もシアワセなまち～



豊 後 大 野 市

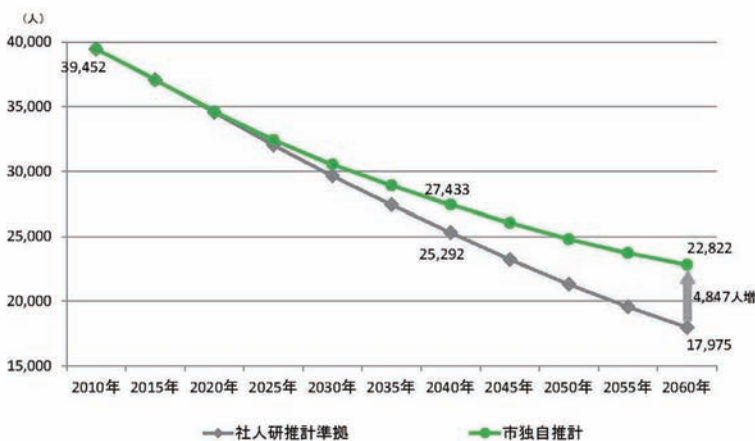
見ますと平成22年には3万9452人となつています。平成26年には、民間の有識者から人口減少に警鐘を鳴らすレポートが発表され、また、政府の諮問機関からも日本全体の人口減少と、それによる国力の衰退が指摘されました。これを受け、政府において地方創生の取り組みが始まり、本市でも平成27年10月に豊後大野市総合戦略を策定しました。

豊後大野市総合戦略では、2060年までの人口ビジョンを策定し、本市が目指すべき将来の方向として、若年層の市外への流出を抑えるために、安定した雇用を創出すること、地域経済の縮小を抑え、地域に新しい活力を生み出すために、新たな人の流れをつくること、年少人口の減少を抑えるために、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえること、人口減少社会に対応した地域の活力を維持するために、時代に合った地域をつくること、の四つの柱に取り組みを

継続することで、2060年の人口を社人研の推計値である1万7975人より4847人多い2万2822人を、目指すべき推計値としています。

さらに、これまでの取り組みに加え、再生可能エネルギーの活用を基本としたエネルギー政策や、生涯活躍のまちづくり構想、いわゆる日本版CCCについて、豊後大野市総合戦略の中で取り組み、産業の創出による雇用の場の確保や、市外からの移住者数の増を目指します。

【 豊後大野市の人口推移と長期的な見通し 】



(総合戦略から抜粋)



こうじなふみひろ
神志那文寛

日本共産党

190億円を超える基金の有効活用を

～10年、20年先を見据えて有効活用を図る～

質

基金に基準はあるのか。合併後140億円もの積立の要因は。

答
市長

本市の積立基金のうち、財政調整用基金は合併当初と比較して平成27年度末現在で約6億6千万円増の85億7千万円となっています。特定目的基金は、同じく約79億6千万円増の107億2千万円となっています。人件費は累計約93億

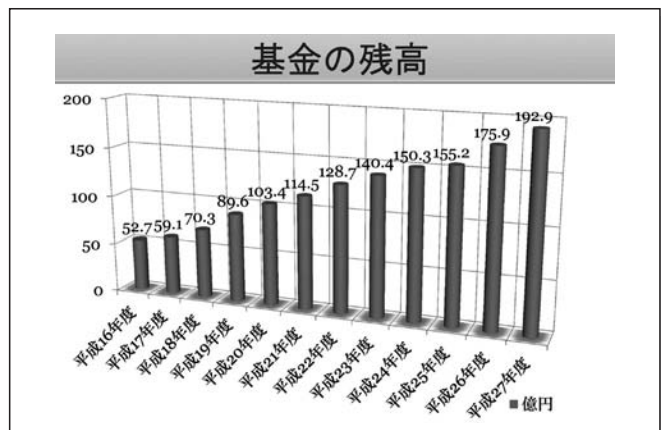
答
市長

特定目的基金である地域振興基金は、今後

質

暮らしの応援、福祉の充実、地域経済を元気にするために、基金の有効活用を。

円、公債費は累計約49億円と経常経費の縮減に努め、財政調整基金は53億8千万円、減債基金は約7億4千万円を積み立てました。基金保有額は明確な基準はありませんが、普通交付税の大幅な減少による将来の危機的な財政状況に備えるためのものです。



も本市のさらなる一体感の醸成や地域振興のため、積極的に活用していきたい。公共施設整備基金は、公共施設の改修費や修繕費について各年度の費用を平準化するとともに優良地方債とのバランスを図りながら有効な活用を行います。他の特定目的基金も、設置目的を達成するために適切に活用していきます。

災害に備えた公共施設の整備方針は

～自治委員会等の意見を踏まえて進める～

質

地域総合コミュニケーションセンター（仮称）化とは。

答
総務課長

行政手続きを行う窓口機能、災害に備えた防災機能、生涯学習を行う生きがい対策機能等、1カ所でそのサービスが受けられるメリットがあります。あわせて、職員数の減少に伴い、施設の一元化によって、より質の高い行政サービスの提供が可能になるものと考えています。

その他の質問

・三重原付近の悪臭防止対策について